

英語授業研究学会関西支部 第19回秋季研究大会

ICTをリーディング授業に取り入れるー
個別音源機器とスマートボードの活用

兵庫県立相生高等学校 小笠原 良浩

兵庫県英語授業研究サークルについて

アクションリサーチの手法を用いて、
日々の授業のあり方について考え、
ICTを活用することにより英語授業の
活性化と改善を図ることを目指した
サークルです

研究の目的

-
- ①これまでの英語授業の課題、改善点を洗い出す。
(授業方法、内容、指導法等)
 - ②改善策を検討し、その際、ICTが活用できないか
を探る。(授業計画、指導案の立案)
 - ③改善授業を実践し、内省、観察を行い効果を探る。
 - ④英語授業改善のための、有効かつ現実的なICT活用
方法を提案、発信する。

研究の概要

平成16年度

訳読から音読中心への授業を目指して
(個別音源を利用したシャドーイング授業の実践)

平成17年度

一斉音読授業と英文の定着を目指して
(スマートボードを利用した授業の実践)

平成16年度

個別音源機器
を利用した
音読練習

指導案

ハンドアウト

音声教材N

音声教材P



平成16年度

個別音源機器
を利用した
音読練習

授業風景

生徒の感想

月刊兵庫教育



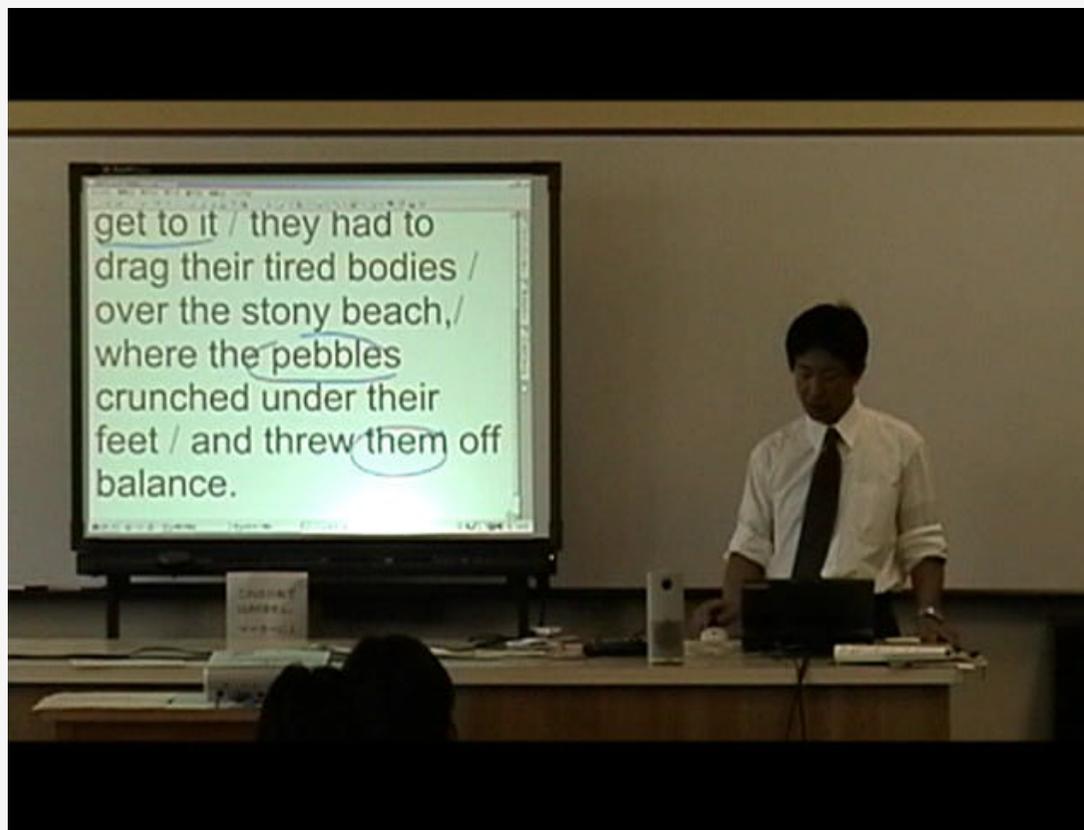
平成17年度

スマートボード
を使った授業

指導案

ハンドアウト

授業風景



実際に使用したPowerPointファイル

- 単語フラッシュ
 - 本文
 - 構文音読 暗記
 - 構文穴埋め
-

平成17年度

スマートボード
を使った授業

生徒の感想と
授業構成変化

